



燦さんらん 爛

新生西中生徒会への第一歩 新生徒会役員選挙立会演説会・投開票

11月も中旬となり、かなり寒さが増してきましたが、生徒会活動も新しいリーダーに世代交代する時期に入りました。新世代への交代に関わる立会演説会と選挙が11月7日(木)に行われ、今年度後期から来年度前期にかけて生徒会の中心となる「生徒会長」と「副会長」を選出しました。

今回の立候補者は定数通りでしたが、演説会は例年どおりに行い、その後信任投票で役員を選出しました。



立候補者と責任者の皆さん

はじめに行われた立会演説会では、立候補者とその責任者が全校の前で演説を行いました。責任者の皆さんは、各立候補者の日頃の生活の様子や人柄に触れつつ、この人に生徒会を任せてほしい訴えとともに、立候補者の皆さんは、これからの西中生徒会について自分なりの具体的な展望を語りつつ、新生徒会で頑張る意志をアピールしていました。



市役所から本物の投票箱をお借りしての投票

続けて投票と開票が行われ、その結果、以下の皆さんが新しい生徒会役員に選出されました。信任を受けた役員の中には、これまでの先輩たちの取組をしっかりと受け継ぎながら、自分たちの力で新しい生徒会をつくり上げていってほしいと願っています。

選出された新役員

生徒会長	S. E さん(2年)
副会長	N. Y さん(2年)
	M. I さん(1年)
	S. H さん(1年)

2,3年生が大曲市民会館で合唱を披露 大曲仙北小中学校音楽祭

11月6日(水)、大曲市民会館で「第62回大曲仙北小中学校音楽祭」が開催され、本校の2年生と3年生が合唱を披露してきました。

この音楽祭は、上記のように60年以上の長い歴史をもつものです。郡市内の小中学生に県内屈指のホールである大曲市民会館のステージに立つ機会を経験させたいということや、練習を重ねてきた演奏を互いに聴き合う機会を設けたいということから毎年行われています。コロナ禍により中止になった年もありましたが、昨年から再開しており、南中との合唱交流会開始を機に出演を控えていた本校も、今年久しぶりの出演となりました。

本校のステージでは、始めに3年生が西中祭でも披露した「手紙～拝啓十五の君へ～」を歌い、その後2年生が加わって「変わらないもの」を合同合唱しました。3年生の合唱は、西中祭から更に歌い込んだことが感じられる余裕のある歌いぶりでしたし、2,3年生の合同合唱は、人数の多さも相まって、大変重厚感のある響きの合唱だったと思います。また、音楽祭の最後には、出演者全員で「ぼくらのミュージック」(小中音楽祭50回記念曲)を歌い、音楽を通じた出演者同士の交流もできました。

市民会館のステージに立ったのは初めての生徒もあり、本番前は緊張している様子も見られましたが、本番はみんな生き生きとした表情で、楽しんで音楽祭に参加できたようです。また、他校の演奏を聴いて刺激を受けた面もあると思いますので、これからの音楽活動に生かしてもらえたらと思います。



3年生の合唱(写真左)と2,3年生の合同合唱(写真右)

11月8日は「いい歯の日」 歯みがきスキルアップ教室

11月8日(金)に、講師として大仙保健所の歯科衛生士の先生をお招きして、2年生が「歯みがきスキルアップ教室」を行いました。

講師の先生からは、「8020(ハチマルニイマル)運動」(「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動)のことや、「歯肉炎や歯周病の細菌は、身体全体に影響を及ぼし、様々な病気の原因になり得るので、若いうちから口の衛生については十分に留意することが大切」ということ、「今の自分の歯の状態を確認し、自分の歯並びに合った歯ブラシを選び、みがき方を工夫すること」などについて教えていただきました。先生の歯みがき指導を小学校の時に受けている生徒もいるほか、6月にも歯の染め出し検査を行っている2年生ですが、今回改めて「染め出し」をやってみると、給食後の歯みがきが済んだばかりの5時間目にも関わらず、まだ歯垢が残っている生徒も多く、丁寧な歯みがきの大切さを自覚しながら、改めてみがき直しをしていました。



講師の先生が模型を使って歯みがきの仕方を説明

本校では、前述の歯の染め出しや、週1回のフッ化水素洗口など、歯の健康維持のための取組の機会を定期的に設けています。毎日の習慣となっている歯みがきだからこそ、みがきにくい箇所などを意識することが大切なのだとして改めて自覚できたスキルアップ教室になったと思います。



鏡を見ながらみがき直し

「いい歯の日」について

11月8日は、「11(いい)8(歯)」の語呂合わせから、「いい歯の日」に制定されています。これは、1993年(平成5年)に、日本歯科医師会によって制定されたもので、4月18日は、「4(よ)1(い)8(歯)」の語呂合せから「よい歯の日」に、6(む)月4(し)日は、「虫歯予防デー」に制定されています。



3年生は、11月8日(金)に「進路説明会」を実施しました。この説明会は、生徒と保護者に対して今年度の高校入学者選抜についての情報を提供するとともに、今後のスケジュール等について見通しをもってもらうことをねらいに行いました。



秋田県の公立高校においては、令和5年度入学者選抜から変更がなされており、以前行われていた前期選抜がなくなり、1次募集は「特色選抜」と「一般選抜」のどちらかに出願すること(同一高校に限り併願も可)になっているほか、その検査日も同日で、いずれも5教科の学力検査(定時制も5教科の学力検査)と面接を行うなどとなっております。説明会では、そういった選抜方法や今後の日程、県内の私立高校や秋田工業高等専門学校の入試日程等についても説明させていただきました。

この日はお忙しい中、たくさんの保護者の皆様がお集まりくださいましたが、親子で資料に目を通しながら熱心に説明を聞く姿が見られました。

この説明会を受けて13日(水)までには進路希望調査を取りまとめ、来週からは三者面談も始まります。3年生の皆さんは、十分に進路について調べ、話し合い、熟考して選択してほしいと思います。

親子で進路に向けた見通しをもつ機会に 3年進路説明会



3週間の教育実習 お疲れ様でした

先月21日(月)から本校で教育実習を行っていたI.Rさんの教育実習が、この8日(金)で終了しました。

実習期間は、3年A組で担任の仕事を観察したり、英語を中心とする授業を参観したり、実際に英語や道徳の授業を行ったりして、充実した経験を積むことができたことと思います。

以前お伝えした通り、来年4月からは小学校の先生としてのスタートを切ることが決まっているI.Rさんですが、母校で先輩たちと共に過ごしながら学んだことは、小学校でのお仕事にも必ず生かされるものと思います。約3週間の教育実習、お疲れ様でした。



写真はいずれも7日(木)の研究授業より

